校長室だより　　２号　　平成２５年５月１０日

わせだっ子

～風薫る五月～　さわやかにきらり　再スタート

新緑がまぶしい５月に入りました。さわやかな風と初夏の日差しの中、楽しいゴールデンウイークを過ごされたことと存じます。子ども達の満足そうな笑顔がまた、学校に戻って参りました。

子ども達は、４月から新しい学年・学級で、それぞれが自分の目標を定め、新しい学級のルールを決め、一生懸命に努力して参りました。よく役割がその人を成長させると言われていますが、この１ヶ月はまさにその言葉通りの日々でした。

６年生は、早稲田の最高学年・リーダーとしての自覚をしっかりと持って頑張ってきました。初日の就任式・始業式の時は、さっと話し手の方を向き、最後まで微動だにせず聞き取っていました。その後に続く入学式でも、わせだっ子の代表として大変立派な態度で参加し、１年生に挨拶のお手本を示してくれました。掃除時間には、黙々と廊下を水拭きする６年生の姿があります。給食時間には、初めての給食に取り組む１年生を優しく見守り手伝う姿が見られます。挨拶も、相手の顔を見て気持ちよく上手にできるのは６年生です。

６年生の皆さん、有り難う！！

今年１年早稲田小のリーダーとしての成長と活躍を、大いに期待しています。

また、学校探検などで１年生に優しく接し丁寧に各部屋の秘密を教えている２年生。目を見張るほどの立派なお兄さん・お姉さんに変身です。東校舎や階段・通路を丁寧に掃除し、道具の後片付けもきちんとしている３年生。東校舎を守ってくれていますね。高学年の仲間入りを自覚し、てきぱき行動している４年生。進んでする気持ちのよい挨拶も立派です。学校のリーダーとして６年生を支え、初めての委員会活動に一生懸命取り組んでいる５年生。今頑張っているその姿が、下級生のお手本です。

それぞれが、一段階段を上がり確かな足取りで歩き始めていることを感じます。

合い言葉『わ せ だ』を忘れずに、風にきらめく若葉のように自分を輝かしてほしいと願っております。自分の目標に向かって、さあ、スタートです。

３年生、パワーアップして再スタート

３年生は５月より７１名となり、７日から３クラス編成で授業を進めております。少人数による、きめ細やかなより充実した学習・生活指導を行って参ります。改めて、３年生担任を紹介します。

３年生教職員の紹介

１組　小田　文子　　竹中教諭の初任者研修実施に伴う指導・支援
２組　竹中　麻里子　　須田　巳代子
３組　沖西　花奈恵　　藤井　由希

３年生のクラス再編に伴い、保護者の皆様におかれましてはＰＴＡ役員決め等で、お手数をおかけしております。皆様のご協力・ご配慮に深く感謝申しあげます。教職員一同、子ども達のより良い成長のために、心を合わせ力を尽くして参ります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

校内安全ガードボランティアお礼の会

４月２３日（火）運動場で児童朝会を行いました。その中で、今年も児童の安全のため大休憩と昼休憩に校内の見回りをしてくださるボランティアの方に感謝の気持ちをこめてお礼の会を開きました。

紹介の後、ボランティアの方のお話を聞き、児童代表として６年生の菊野春菜さんが「安心して休憩時間を過ごせるのはガードボランティアの方々のおかげです。これからもよろしくお願いします。」と感謝の言葉を述べました。

その後、１年生の教室に来てくださり安全に気をつけて登下校を行うように話してくださいました。

子ども達の見守り活動も今年で８年目になります。暑い日も寒い日もいつも変わらず見守ってくださる地域の方々に心より感謝申しあげます。お陰様で、子ども達は安心して学校生活を送ることができます。これからも健康に気をつけてご無理のないよう見守り活動をお願いいたします。

もし、地域・保護者の方で校内安全ボランティアをしてくださる方がいらっしゃいましたら、学校までご連絡いただければ幸いです。

校内安全ボランティアをしてくださる方のご紹介

野口　日出男さん　　中島　道生さん　　杉本　博稔　さん
植村　紀支男さん　　上野　宏　さん　　立分　静夫　さん
増岡　要祐さん　　宮野　泰治さん
沖中　雅子さん　　末次　美穂子さん

いつも　ありがとうございます。
今年もどうぞ　よろしくお願いいたします。

個性とやる気がきらり

廊下の掲示板に、子ども達の作品が展示してあります。いずれも学年始めにかいたものなので、頑張るぞという子ども達のやる気に満ち溢れています。例えば、４年生「春のスケッチ」・６年生「ぼくらのもの」は、同じ文章を書き写しているのに、文字の配列や背景を工夫することで、全く違う作品になっています。各自の創意工夫で何十、何百通りの表現に発展させることができているのです。子ども達の意欲が個性を輝かせることにつながっています。

５年生の「桜の一枝に添えた言葉」を紹介します。

・一年間　どんな不安も　正面とっぱ
・これからのびてくる　わかばのように　五年生は大きくのびる季節
・心も見た目も美しい　サクラみたいに　なりたいな

わせだっ子のすばらしさに大きな拍手を送ります。

わせだっ子の記録　早稲田サッカークラブ（課外）優勝

３月３０日（日）に千代田で開催されたサッカー大会『第１回ＣＡＶＡＴＩＮＡ Graduation Cup』で、早稲田を含め８チームが参加し、見事優勝することができました。おめでとうございます。これからも練習にしっかり取り組み、優勝めざして頑張ってほしいと思います。６年生の参加選手を紹介します。

赤道　洸太、伊藤　　駿、伊藤　　瞭、今井　大翔
菅野　大輔、新元　次郎、中野　朝基、野村　真之介
橋本　　和、正木　結太、政近　悠希、宮田　智行

１年生！わせだっ子の仲間入り

５月２日（火）『一年生を迎える会』を行いました。２年生から６年生まで、１年生の仲間入りを楽しみにしていました。５年生の運営委員の司会で、児童全員による歓迎の言葉のよびかけ、６年生から手作りのマスコットと遊び券のプレゼント。そして、１年生はお礼によびかけと歌（さんぽ）を聞かせてくれました。2年生から６年生まで全員が１年生を大切に思う気持ちが伝わってきました。毎年の行事ではありますが、２年生から６年生が１年生を気持ちよく迎え、わせだっ子として認める大切な行事です。上級生が下級生をいたわりながら優しく導き、下級生は上級生を尊敬する早稲田小学校の良き伝統を感じます。

順延でも楽しかった遠足

遠足も５月２日が雨で順延となり５月７日の『一年生を迎える会』の後、歓迎遠足として実施しました。

連休明けの５月７日の順延を『授業より遠足のほうがいい』と喜ぶ子ども達も多くいました。１年生は６年生と白潮公園へ、２年生は二葉山平和塔、３年生は新牛田公園、４年生は不動院、５年生は広島城へ出かけました。天気も朝のうちは曇っていましたが良く晴れ、楽しい一日となりました。よく歩き、よく遊び、よく食べて、友達もたくさんできたようです。しかし、帰ってきた子ども達や先生はどっと疲れていました。でも、体を使った心地よい疲れだと思います。体力づくりの一日となりました。

毎年のことですが、６年生は１年生のお世話を良くしてくれました。行き帰りには手をつないで１年生を誘導し、白潮公園に着いたら遊び相手になり、お弁当もいっしょに食べて楽しいひとときを過ごしたようです。6 年生もかなり疲れたようですが、立派に１年生のお世話をし最高学年としての責任を果たしました。

これからも学習や学校行事など学校生活を通して、日々の成長を楽しみに子ども達を見守っていきたいと思います。

お話しましたが、こうした楽しいひ

と時をご家族で共有されることで、
家族の絆が深まり子ども達の自尊感情や自己肯定感が高まってきます。
　自尊感情や自己肯定感（自分の存在が基本的に価値あるものである。
自分のことが好きであるという感情）が育っている子ども達は、家庭に自分の居場所があり、自分の思いや考えをしっかり受けとめてくれる相手がいることになります。ですから、気持ちにゆとりがあり、友達や他者の思いを受けとめてくれるやさしい子ども達であると言えます。わせだっ子はどの子ども達も自尊感情が育っていますが､学校でも教育活動を通して質の高い楽しさを追求するとともに、ご家庭と連携をとりながら、これからもさらに自尊感情を育てて参りたいと思います。

　また、今年も各学年で学習や体験活動に地域の方々をゲストティチャー
としてお招きし、子ども達に教えていただく機会を計画して参りたいと思い
ますので、その際には、是非ご協力をお願いいたします。

　2 年生から 6 年までのわせだっ子は、自分が 1 年生の時にもらった遊び券やマスコット、しおりなどを今も大切に持っているそうです。そのくらい 1 年生にとっては心に残る行事なのですね。今の 6 年生にプレゼントをしてくれた当時の 6 年生はもう高校生です。今年の 6 年生もわせだっ子の良きモデルとして、また、あこがれの的として、最高学年の自負を感じながら頑張っています。どの学年もきっとこの 1 年間で、心が豊かで学ぶ喜びにあふれ、心身ともにたくましいわせだっ子に成長してくれるものと期待しています。

　さあ、5 月です。ゴールデンウイークは終わりましたが季節も良く、子ども達にとって充実した日々になるように取り組んで参りたいと思います。今後もご理解・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

平成２５年度学校経営方針

学校教育目標　『豊かさいっぱい、喜びいっぱい、たくましさいっぱいの
わせだっ子を育てる』

校訓　友　愛　　めざす子ども像

・　わ　分かり合い相手を思いやる子
・　せ　全力で最後まで取り組む子
・　だ　助け合い友情を大切にする子

１、基礎学力の定着とその向上を図る。
　学習指導要領に示されている共通に指導すべき基礎的・基本的な内容を確実に定着させるとともに定着率を向上させる。

２、学ぶ喜びを感じる児童を育てるための授業の創造を図る。
　児童が学習することに意欲を持つ授業を行う。わかる喜び、成長する喜びを感じられる授業を行う。

３、心の教育の充実を図る。
　道徳教育の要である「道徳の時間」を大切にするとともに、ふだんの児童の実態に即しつつ、「早稲田小学校の児童の守るべき規範」を生活目標と関連づけて指導し、道徳的実践力を高める。

４、子ども相互の人間関係づくりを推進していく。
　学校生活のあらゆる活動場面（学習・生活）でより良い人間関係を築くために協同学習やライフスキル教育を推進し、良質な人間関係を高める。

５、児童の体力向上や健康の保持増進を図る。
　教科体育の充実や運動の生活化を推進し、体力の向上を図るとともに生涯にわたって運動やスポーツに親しむ基礎を養う。また、自らの健康に関心を持ち、健康な生活を営む基礎を養う。

６、開かれた学校にしていく。
　学校の運営状況や教育活動などを学校協力者会議や学校だより、ホームページ、各学年だより等を活用して保護者や地域に情報提供する。そして、教職員が地域の方や保護者とお互いに協力し合う関係づくりをし、地域の人との連携や幼稚園・中学校との連携の一層の強化を図る。

７、児童の安全確保の充実を図る。
　保護者や地域、関係機関等と連携しながら、登下校時の一人区間の把握や不審者への対応訓練、挨拶・声かけ運動への参加の仕方を工夫するとともに児童の自己防衛意識とその力を高めるための取り組みを進める。

８、新学習指導要領の適切な実施を図る。
　新学習指導要領実施における各教科の時間数や指導内容について共通理解を深めるとともに効果的に指導し、授業の充実を図っていく。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も本校教育の推進にご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。